

皆さまにお勧めしたい 農産物があります。

厳しい基準をクリアし、
JA京都市版GAPの
承認を受けた農産物は
安全・安心です。

JA KYOTO CITY'S
GAP

JA京都市版GAP基準適合農産物



JA京都市版GAP制度とは

GAPとは、農産物生産の各工程で、農作業などの記録・点検・評価を行い、生産の工程を管理・改善していく取組みのことです。「JA京都市版GAP制度」は、生産者が①農産物の安全性・品質の向上 ②環境保全 ③労働安全 ④経営改善の4つの目的のために32の点検項目に取組み、これをJAが京都市と連携して基準に適合していることを承認する制度です。



JA京都市版GAPの農産物をお勧めする理由

厳しい基準をクリアした安全・安心な農産物であること

京都市の美しい自然や景観を守りながら、環境に配慮して育てられた農産物であること

異物混入や農作業事故などの、農業リスクを回避された中で育てられた農産物であること

農業活動の改善を行い、より良い農業経営の中で育てられた農産物であること



GAP・良い農業の実践により、消費者の皆様には安全・安心な農産物をお届けすることができます。また、農業者の農作業環境や経営の改善にも役立つほか、環境に配慮することで、京都市の美しい自然や景観を守ることができます。

Good
Agricultural
Practice

JA京都市 営農経済部 営農支援課

☎075-754-6176 ✉einoushien@ja-kyotocity.or.jp



GAP制度に関する詳しい情報はこちら



つながろう
つなげよう
その先へ